

18 新型コロナウイルス感染症に関する市民アンケートについて

【問】

市民の傾向・変化を把握するために実施とあるが、アンケート内容の精査は行っているのか。お伺いします。

- ①傾向・変化を把握した後、どのようなことを行うのか。
- ②ホームページ上での案内に留めている理由や SNS 等を活用しない理由。
- ③本来、市民の傾向・変化を把握するために必要な調査数。
- ④アンケート項目の精査

細かい部分になりますが、気になる点を記載します。

・ 職業について

分類が少ないと思うが、見解をお伺いします。

※例えば専業主婦も学生もパートアルバイトも年金生活者もすべてその他に分類されてしまうが傾向変化はつかめるのか。また、年齢のみで類推することができるのか。といった点についてお伺いします。

・ 質問 1

分類とされる項目がバラバラであったり、意図する事がきちんと伝わったりする選択肢になっているのか。

外出自粛を守らない人という表記は適切であるか検討していただきたい。

・ 質問 2

「国や県による支援が打ち出されていますが」と記載されているが、国や県による支援と選択肢が連動しているのか。連動させていないのであればその部分不要ではないか。見解をお伺いします。

・ 質問 3 及び質問 4

「その他」という記述が急になくなっているのはなぜか。見解をお伺いします。

【答】

- ①今回の新型コロナウイルス感染症の対応については、市が対応すべき事柄が時とともに著しく変化しています。このアンケートは、市民のニーズをいち早く把握して、市としての対応を検討する判断材料とするため実施しています。

ただし、スピードを重視するため、ホームページ標準搭載のアンケート機能を利用しています。このため、集計機能は単純集計のみとなっていますので、詳細な分析は困難です。

② 1回目のアンケートが371件、2回目のアンケートが4月30日午前11時30分時点で300件を超え、現状で十分なサンプル数が得られていると考えているためです。

③ おおむね現状程度のサンプルがあれば、足りると考えています。

④ 職業については、選択肢の追加を検討します。

質問1の選択肢は、第1回のアンケートで記述していただいた内容中、多かったものを類型化して選択肢としています。新たなニーズが出たときのために、「その他」の記述欄を併用しています。

質問2に関して、第1回のアンケートで多かった意見を選択肢として列挙しています。国・県の支援とは連動していませんので、冒頭部分の記述を削除します。

質問3及び質問4に関して、今後アンケートを実施する場合は、各設問にできるだけ「その他」の選択肢を設けることを検討します。

(都市ブランド推進課 R2.4.30 回答)